Vol.8 夏号

ひぐち清二郎議会報告

く6月議会を終えて>

6月議会では、市役所本庁舎の耐震化に関わる補正予算等について、議論がおこなわれました。 市役所本庁舎の耐震化をおこなうには、約32億円という多額の費用が必要になります。

6月議会では、審議期間が短すぎる等の意見が多数を占め、補正予算は<u>『否決』</u>となりました。 その後、市役所のあり方を考える「本庁舎のあり方検討特別委員会」が立ち上がりました。

また、6月議会では常任委員会の所属変更があり、私は奈良市が抱える大きな課題である、新しい火葬場や、新しいごみ処理場等の取り組みを調査するため、『市民環境委員会』への所属を希望しました。 7月からはその委員として、調査・研究をおこない、意見等を述べてまいります。

6月定例議会(6/3~6/27)での質問

ボランティア活動の推進について質問を行いました。

◇背景

以下の声をお聞きしました。 高齢で「ゴミを出すのもつらい」、 一方で「ゴミ出しなら手伝えるけ ど、困っている人がどこにいるの か分からない」



個人の日常生活の中での、ちょっとした困りごとに対して、個人レベルでボランティアを受ける側と、手助けする側をつないでいく仕組みを作りたく、副市長、市民部長に対して質問を行いました。

◇現状

奈良市には、ボランティアを推進 するために、**ボランティアセンター** と**ボランティアインフォメーション センター**の2ヶ所があります。

木* ランティア インフォメーションセンター



◇改善点

①個人でボランティアをしたい場合は、どこかのボランティア団体に加入しないと活動ができない。 ②個人ボランティアの登録制は実施

②個人ボランティアの登録制は実施 しておらず、個人ボランティアの 裾野が広がっていない。

◇ひぐちの意見要望

登録制の『ボランティア人 材バンク』の設置を要望

この『ボランティア人材バンク』は、困っている方(して欲しいこと)の情報と、手助けする方(できること)の情報を登録し、それを市がマッチングする仕組みです。

『ボランティア人材バンク』の 設置に向け、市民環境委員会 (8/6)でも、「ボランティ ア活動」について質問を実施

7月臨時議会 (7/19~7/31) が開かれました

市役所本庁舎の耐震化

市役所本庁舎の扱いについては、 荒井知事の「移転建て替え案」と 仲川市長の「耐震化案」があり、 7月18日 荒井知事と仲川市長に よる直接対談がおこなわれました。



また、7月の臨時議会では、市役所本庁舎の耐震化に関する補正予算約 33億円が計上されました。

【内訳】

- ・市役所の耐震化対策 約23億円
- 市役所の長寿命化対策※ 約10億円 ※長寿命化対策:トイレ改修、エレ ベータ改修、バリアフリー化等

それぞれの案及び、補正予算約33 億円の内容について、議会や委員会 で質問が行われました。

▶【結果】

大きな地震が発生すれば、 市役所は倒壊をする恐れがあ り、早急に耐震化対策をおこ なわなければならない。

不要な費用は削減すべきであり、議会棟の天井・床改修費等3800万円は減額し、市役所本庁舎の耐震化に関する補正予算は、約32億円で『可決』となりました。

西部生涯スポーツセンター

西部生涯スポーツセンター屋内温水プールについては、施設の老朽化に加えて、大阪北部地震もあり、プール天井部分の改修工事をおこなっておりましたが、2019年8月5日より利用可能となりました。 今後、同様の長期休館が生じないように、市民環境委員会で調査してまいります。





西部生涯スポーツセンター (改修後)

火葬場 (新斎苑整備事業)

新しい火葬場は、2年後の2021年4月の運用開始に向けて工事が進められておりましたが、工事の遅れ等により、運用開始が3年後の2022年4月の見込みとなりました。今後、市民環境委員会で詳しく調査をしてまいります。



※奈良市新斎苑建設事業に関する説明会資料より抜粋

通学路の安全対策

2018年9月議会で要望しました「ICタグ登下校見守りシステム」の位置情報(通学路のどこを歩いているかが分かる)サービスが、富雄北小学校でモデル校として実施されることになりました。

登下校の道中が心配といった声を頂いておりましたので、その一歩として、モデル校での試験運用が実現して良かったです。 <u>今後、各小学校への早期展開や、更なる通学路の安全対策について取り組んでまいります</u>。



ICタグ登下校 見守りシステム



位置情報サービス

※奈良市ニュースリリース資料より抜粋

調べてみました

■運転免許証自主返納件数

奈良市では、自動車等運転免許証を自主的に返納する高齢者に対して、「ななまる運転免許証自主返納支援事業」をおこなっています。

自動車等運転免許証の自主返納数は年々増加していますが、返納後は、買い物等が不便になるといった声もお聞きします。乗合タクシーや乗合バス等も検討が必要だと考えます。

ななまる運転免許証自主返納支援事業の利用者数

2015年度: 486人 2016年度: 822人 2017年度: 1021人 2018年度: 1066人

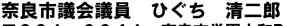
■買い物弱者対策

奈良市では、高齢者の方々を中心としたお買い物にお困りの方のために、「お買い物サービスMAP」

を作成し、配達商品や配達料金等について掲載しています。

現在、「お買い物サービスマップ」はインターネット上で公開され、 掲載数は約50店舗。多くの方に 必要な情報が届くように、周知方 法等改善が必要だと考えます。





〒631-0041 奈良市学園大和町5丁目197-206 TEL 0742-51-3155/FAX 0742-51-3154

Facebook【ひぐち 清二郎】で検索

